



よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子

緑小だより 1月号

令和5年1月10日（火）


茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 柴田 貴行

○新年あけましておめでとうございます。

令和5年が始まりました。今回は行動制限のない冬休みだったこともあり、ニュースでは、帰省での混雑が伝えられるとともに、「想定以上の人出」、「年末商戦回復傾向」等という上向きの表現も多く聞く機会がありました。

学校では昨年1年間も「子どもたちの学びを止めない」ために、茅ヶ崎市教育委員会のガイドラインにしたがい、学習とコロナ対策に取り組んできました。今、新しいガイドラインについて検討をしているとのことですので、感染防止は継続しつつも、より子どもたちの活動が広がるようになることを期待しています。そうすると、今年はこれまで以上に、大人も子どもも「一人ひとりが活動に取り組みつつ、場面や場所に応じた感染防止対策もする」という状況になることが想定されます。

子どもたちの学びを保障するためには、子どもたちも周囲の大人も健康を保つことが大切です。校内の感染状況により、学校行事や授業等の急な変更（中止・延期・急遽実施等）は今年もあるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



背景：緑が浜小学校の屋上から撮影した正月の富士山。

○お子様のスマートフォン等の使い方をご確認ください。

新年から春の進学・進級に向けて、お子様に新たにスマートフォン等を持たせる場合もあるかと思えます。保護者の方が使い方のルールを決めていただき、すでに活用中の方も定期的に確認をする機会をつくっていただきますようお願いいたします。（フィルターリングをする、不適切な書きこみをしない、自他の写った画像・動画等を勝手にアップしたり拡散したりしない等）